

# 中央歯科補綴研究所

(東京)

## 新サイト「ジルコニア選択のススメ」オープン 患者から選ばれる歯科技工士集団とは？

### 歯

科医に通う患者が、自らの治療法を選択し、歯科技工所を選ぶ動きに道を開く新サイトがオープンした。

1989年の設立、今年で創業21年目を迎える歯科技工士集団、株式会社中央歯科補綴研究所(木村正社長)が運営する「ジルコニア選択のススメ」([www.zirconia.co.jp](http://www.zirconia.co.jp))だ。

このサイトでは、新世代の歯科素材としてのジルコニアの優位性が綴られ、自らの治療にジルコニアを使いたいという患者のために、



木村 正 社長

HP上に「歯科補綴物製作依頼希望書」の頁を開設。患者はその頁を印刷し、署名の上歯科医院に提出することで、その意志を示すことができるというものだ。

新サイト開設の意義について木村社長はこう語る。「当社は創業以来一貫して患者様の『素敵な笑顔と健康を守る』ために、歯科医の先生方と共に技術の研鑽に努めてきたが、一方で患者様は治療法の選択肢や歯科技工所の優劣について知る機会に恵まれていなかった。患者様が歯科医を選べるのと同様に、治療法や技工所を選べる道も提供すべきではないか、との発想からこのサイトを開設した。業界初の試みだが、これが歯科医療の構造改革の突破口になればと考えている」

患者が直接歯科技工所を選ぶ。これは、創業以来歯科技工士の職場環境の改善を願い、経営の観点から技術の向上、効率化を進め、人材育成にも真摯に取り組んできた同社だからこそそのテーマだ。

### 自社製作のジルコニア補綴物に「ダイヤモンドクラウン」の名を冠す

ジルコニアは人工ダイヤモンドとしてアクセサリにも使われるが、金属に比してアレルギーも起こしにくいので、骨の代替素材として人工関節やインプラントの人工歯根に使われるなど、医療現場でも活躍している新素材。日本では2005年に薬事法の認可を受け、被せものや差し歯などの歯科材料としても注目を集めている。

同社では薬事法の認可前からこのジルコニアに着目。欧州研修を重ねるなど、いち早く加工技術やノウハウを吸収。他社に先駆けて最新鋭のCAD/CAMシステムを導入するなど、補綴物の生産効率・品質の安定性の追求において一歩先を行く投資を重ねてきた。そしてこのほど、自社製作のジルコニアを使った補綴物について「ダイヤモンドクラウン」という商標登録を取得。美しさと硬さの象徴である「ダイヤモンド」の名を冠したのは、より多くの人に「よく噛める美しい歯」を知って欲しいという強い思いの表れだ。その思いは同社従業員に



ホームページ(<http://www.zirconia.co.jp/>)からダウンロードできる歯科補綴物製作依頼希望書

も確実に伝わっている。

同社のオフィス兼作業所を訪れると、並いる技工士たちの明るい笑顔とはきはきとした挨拶に出迎えられる。歯科技工士の業界は職人の世界と言われるが、同社はその職人の技術と企業としての社会性を兼ね備えた稀に見る技工所といえる。同社が歯科技工士業界の中心となる日は近い。(上)

### 【会社データ】

本社 東京都目黒区自由が丘1-3-21 ハイブリッジビル2F  
TEL 03-3725-1995  
設立 1989年9月  
資本金 1000万円  
事業内容 歯科技工、補綴物製作  
<http://www.chuo4618.com>